

上智大学グリークラブ OB会ニュース

2010年度 第4号

2011年4月23日発行

会長挨拶

佐野 鑛治（昭和39年卒）

四月の四ツ谷キャンパスは、桜が満開で、フレッシュマンを迎える喜びに溢れ眩しいくらいです。厳しかった冬を耐えたご褒美でしょうか。

私ども39年卒が在学当時、グリークラブ顧問を務めて下さったクラウド・ルーメル神父様が3月1日に亡くなり訃報をいただきました。優しい笑顔と紅顔が印象的で…。5月の聖イグナチオ教会主聖堂での追悼ミサではグリーに聖歌を歌う役目を頂き感謝しています。

石澤学長がこの3月末で退任されました。我々の二期先輩のグリーメンバーで、名誉顧問としてグリーの諸活動を支援して下さいました。今後も名誉顧問として我々を支えてくださるでしょう。四月は新旧交替の異動の月でした。

グリーOB会の2010年度の活動は、OB合唱団の活動の年度と云っていいと思います。印象深かったのは、1月22日の聖イグナチオ教会での四大学（関学、上智、同志社、立教）OB合唱団合同演奏会でした。会衆席の最前列で熱心に聴いて下さったヨゼフ・ピタウ神父様は、後日、「OB合唱団の皆さまへ」とメッセージ書簡を下さいました。『前略 この演奏会は私にカトリック教会と美について考える機会を与えて下さいました。中略 22日のコンサートでも美的な感動ばかりではなく、神様により近くなったという神秘的な体験をすることが出来ました。私が感じましたこの喜びを皆様のご尽力で長く伝統として続けていただけましたら有難いです』大きな励ましと喜びを与えられました。

現役のグリークラブは部員が十名を超し、合唱団としての体制が整い始めています。この春の新人部員に期待がもてそうで、嬉しい限り。この1年の諸活動は、OBライフ委員諸先輩の熱心な協力・支援と、各マネジャー、合唱団委員の努力の賜物と感謝いたします。

3月11日に突如襲われた東日本大震災で、不慮の死に遇われた二万人を越すであろう方々のご冥福を祈ると共に、ご遺族の悲しみが一日も早く癒されることを願わずに居られません。神のいかなるご意思によるのか？きっと、輝かしい喜びと平安の時への道筋で、準備された試練なのでしょう。それはまた、われわれの傲慢、奢りへの厳しい戒めを圧倒的自然の脅威で示されたのでしょうか？今回の災害に我々一人ひとりが立ち向かい、復興に向け歩み出そうとしているのですから、きっと復興は達成出来るでしょう。諦め無い限り。求め続ける限り！

OB合唱団便り

音楽ディレクター 中尾照夫（昭和44年卒）

OB合唱団活動のその後についてお知らせいたします。

まず約3ヵ月後に迫った第1回定期演奏会の件ですが、演奏会名称を運営委員会で協議検討の結果、次頁のように決まりました。概要を記します。

演奏会名称 「上智大学グリークラブOB合唱団 Concert 2011」
日 時 平成 23 年 7 月 24 日 (日) 13 時 30 分開場 14 時開演
場 所 杉並公会堂大ホール
ス テ ー ジ

No. 1 宗教曲 Beati mortui、Totus Tuus 他

指揮 太田 務

No. 2 女声OG合唱団賛助 女声合唱団とピアノのための「色の息遣い」白、青、赤 他

指揮 鈴木 与志一

ピアノ 前島 あや子

No. 3 TOSTI 歌曲集 Aprile、Ideale 他

指揮 篠崎 新一

ピアノ 久邇 之宣

No. 4 男声合唱組曲「人間の歌」(多田武彦委嘱作品第1号)

指揮 太田 務

宗教曲については、カトリック・ミッション大学のグリークラブとして現役時代から親しんできたジャンルであり、合唱芸術の原点であること、さらには太田先生の専門分野でもあり、合唱団のレベル向上には欠かせないものと考えています。多田武彦作品についてもOB諸兄が永年演奏を重ねて、多くの委嘱作品で初演してきた作品を、出来るだけ初演時の形で採り上げていきたいと考えています。初演の時の感動がよみがえることと思います。是非多くの諸兄にご参加いただければと願っています。

上智・関学・同志社・立教4大学OB合唱団合同演奏会

「北村協一メモリアルコンサート MISSION」について

去る1月22日の聖イグナチオ教会主聖堂での合同演奏会後、来年1月のコンサートにむけて合同マネ会(MISSIONマネ会)で具体的活動につき検討をすすめています。

演奏会概要は以下のとおりです。

演奏会名称 北村協一メモリアルコンサート MISSION

日 時 平成 24 年 1 月 15 日 (日) マチネ

場 所 すみだトリフォニーホール 大ホール

ステージ構成 I部は、各大学の個別演奏になる見込みです。合同練習の運営等を考慮するとI部での合同演奏は課題が多いということから個別演奏になるものと思います。インターミッションをはさんでII部は太田先生指揮でデュオーパ作曲「荘厳ミサ」全曲演奏です。

北村先生が生前何としてもやり遂げたかったことの一つが、「荘厳ミサ」全曲演奏であったこととはご案内のとおりです。しかも先輩他大学団体とのジョイントは願っても無い機会です。太田先生の合同練習は10月から開始される予定ですが、今回は関西在住のOB向けに、太田先生の関西での合同練習をお願いしております。新月会が企画連絡を担当してくれることになりました。われわれは関西地区マネージャーの堀清君(昭和53年卒)が、新月会との連携をとってマネジメントしてくれることになっております。多くの皆様のご参加をお願いいたします。

元グreekクラブ顧問・理事長ルーメル神父様の追悼ミサにおける献歌について

佐野会長のごあいさつにもありますように、ルーメル神父様は3月1日肺炎で亡くなられました。ご冥福をお祈りいたします。

5月18日(水)に聖イグナチオ教会主聖堂において大学主催で追悼ミサが執り行われます。この追悼ミサでグreekOBにミサの先導で歌ってほしいと要請がありました。

ルーメル神父様は1960年から1965年の5年間グreekクラブ顧問をしていただきました。当時をご存知の先輩のお話では、大変歌がお好きでご自身でもよく歌われていたそうです。ミサの中の献歌ですので聖歌が中心になります。お別れのミサです。ご都合のつく諸兄には是非ご参加いただきたくお願いいたします。

オールソフィアンズデーフィナーレでの演奏要請について

5月29日(日)に行われますオールソフィアンズデー(グreekクラブOB会総会ならびにファミリーパーティー)で、例年のごとくフィナーレでグreekクラブに演奏要請がありました。現役とともに歌いたいと思います。また当日は金・銀・銅祝のお祝いがありますが、金祝祝賀会(昭和36年卒)でもOBに校歌他の演奏要請を受けております。総会・ファミリーパーティーとあわせご参加ください。

東日本大震災 皆さん無事です

OB会ライフ委員 加藤泰二郎(昭和37年卒)

3月11日午後2時46分突然襲ったM9.0の巨大地震。千年に一度という世界でもあまり類を見ない自然の脅威は山紫水明の三陸の地を一瞬のうちに地獄絵とした。

ニュースが徐々に被害の拡大を報じ始めた。震源帯となった500kmにも及ぶ三陸沿岸の三県と茨城県に居住するグreekOBを調べたら10名。被災直後は混乱が予想されたので6日後の17日に電話にて安否の問い合わせを開始。この際携帯電話の使用を控え自宅設置電話のみとした。

ご家族の方が出られて「家族皆無事です、本人は会社ですがご連絡ありがとうございました」、「東京の子供の家へ一時避難していた」。架けた多くが(使用されず)、(呼び出し音のみ)、(何軒かは留守番メッセージ)、勤務先不明。

逐次ライフラインの復旧に伴い先方から電話をいただいたり、メール返信が入ったり、数人の同期OBから情報を頂いたりしてほぼ10名の動静が判明。最後のお一人は4月10日メールを頂いた。それによると地震、津波、原発事故で体調を壊し最近やっと回復してメールが打てるようになった、と。実を言うと彼に関しては1ヶ月近く全ての連絡手段を講じ残る携帯も連絡つかず困り果てた時のメールであった。「無事」と聞き本当に嬉しかった。

数週間前の新聞記事で3歳の女兒が帰らぬ母に『ママにあいたい かえってきて』と覚えてたの平仮名で綴り、その紙の前で疲労からか居眠りをしてしまった写真を見た。目頭が熱くなり字が霞んだ。大好きな母親が今いない、どうしてなのか?と現実を理解できないあどけない顔であった。同い年の子を持つ親、祖父母にはどのように映ったでしょうか。

二万八千人からの死者、行方不明者を出した今回の「東日本大震災」。多くの犠牲者の無念さ。

その霊にどのように報いるか残された日本人一人ひとりが真剣に考え、実行に移すときは今です。

最後に多くの尊い命が失われましたことに深く哀悼の意を表し被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

救援！こちらにも

60年史編纂委員会 中島祥一（昭和40年卒）

60年史の編纂作業は懐古座談会や懇談会（別記）に出席いただいた方々の貴重な回想や資料提供、またメール・郵便によるプログラム・写真送付などに助けられ、どうにか昭和40年開催の第17回定演周辺まで辿りつくことができました。ご協力いただいた皆さんに、心からお礼申し上げます。ありがとうございました。

とはいえ、各年次の細部をみると、まだまだ穴だらけです。特に合宿や地方演奏旅行の資料や回想がまったくといっていいほどありません。定演のプログラムや上南交歓演奏会の資料も欠落しています。資料のダブリは一向に構いません。どうか、もう一度、押し入れや物置を捜索して下さい。

「こんなことがあった」「あんな思い出がある」といったトピック情報も随時、織り込んでいくつもりでいます。お便りください。関学や早稲田、同志社の様なカッコリした部史は難しくても、グリーメンの思い出を留めた「読める部史」にするつもりで頑張っています。史資料・写真・情報、何でも助かります。編纂委の救援、よろしく願います。また、同期会の予定もお知らせいただくと大変、助かります。

現役からの活動報告

上智大学グリークラブ部長 三浦周平（経営3年）

OB会の皆様こんにちは、三浦です。余震が続き落ち着かない生活が続きますが、一日でも早く以前の生活に戻れることを願いつつ現役からの活動報告をさせていただきます。

【2、3月の活動】

2月は今年度一年間の行事を行うためのミーティング合宿を行いました。次回の定期演奏会や、音楽祭などの音協（音楽協議会）行事対策を行いました。今年は音協も色々と企画を立てているようなので何か新しい動きがありましたらご報告したいと思います。3月は2回の練習を行った後に震災に会い、活動を休止しました。現役部員の無事はすぐに確認できました。活動は3月31日に再開しましたが、電力不足など不安要素や学校側からの課外活動自粛の通達を受け現在は遅くとも18:30までの活動となっております

【卒業生】

卒業式が中止となるなか、3月に相川、東海林の2名が無事卒業しました。現役グリーでは追いだし会を企画し、顧問の長町先生やOBの泉様も交えて盛大に追いだしを行いました。という文章を大きく見出しに書きたかったのですが、当日東海林は風邪を引いたために欠席しました。

彼の追い出し会は改めて行う予定です。相川は以前に比べ痩せた印象があるものの元気そうな様子でした。現在のグリーが存在するのはお二方の尽力のおかげです。現役からはお疲れ様でしたということと、感謝の気持ちを伝えたいと思います。OB会の皆さま、新しくOBとなる彼らをよろしくお願いします。

【新入生】

震災の影響で開催自体危ぶまれたフレッシュマンウィーク（新入生勧誘期間）ですが、無事開催されました。期間を2日間に短縮、勧誘ルールに様々な制限が加えられるなど、万全とはいえない状態でしたが、中野フレマン担当、荒木宴会部長、マネージャーを中心に勧誘活動を行いました。その結果、1日平均8人の新入生がグリーを訪れてくれ、その後の練習にも何人かが顔を出してくれています。現時点で新入部員の具体的な数字を申し上げることはできませんが、5月のファミリーパーティーの時にあらためて良い報告ができればと思っております。今回のフレマンに際し、多大なる支援を行って頂いたOBの方々にこの場を借りてお礼申し上げます。フレマンは終了しましたが、引き続き新入生が入部できる体制を維持して参ります。

今後は学業の傍ら紀尾井の森コンサート（5月21、22日@四谷キャンパス10号館講堂）に向けての練習を行って参ります。それではOB会の皆様。5月のファミリーパーティーの時に会いできることを楽しみにしております。

2010年度OB会総会の開催について

チーフマネージャー 金子 澄人（平成4年卒）

来たる2011年5月29日（日）にファミリーパーティーに先立ちましてOB会総会を開催いたします。OBの皆様のご参加をお待ちしておりますので、よろしくお願い申し上げます。

ファミリーパーティーの開催について

イベントマネージャー 待井欣一（平成4年卒）

5月29日のソフィアズデーに、OB会総会に引き続きファミリーパーティーを開催いたします。場所は例年どおり1-403教室です。

できるだけ多くの方々にご参加いただきたいと思います。（ご家族等、同伴者の参加も大歓迎致します）。皆様お誘い合わせの上、奮ってご参加ください。同封のハガキには当日の出欠状況の他、余白部分に皆様の近況報告等をお書きください。次回のOB会ニュースにてご紹介致します。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

ホームページについて

広報・ホームページ担当 中谷 和史（平成5年卒）

会員ページに、会員の方々が自由に書き込みをすることのできる投稿フォーラム（掲示版）を設けました。この投稿フォーラムには現時点では、5つのテーマのフォーラム（ヘルプ、投稿練習フォーラム、交流サロン、グリークラブ、要望）があり、各フォーラムで自由にトピック（話題）を投稿することが出来るようになっていきますので、どうぞご活用ください。

まだ開設から日が浅いので投稿が殆ど無いことと、使い方がわからないことからなかなか投稿に踏み切れない方も多と思います。現在、ヘルプのフォーラムに簡単に投稿フォーラムの使い方を投稿いたしますのでお読みになってください。また、投稿練習フォーラムもございます。ここで投稿の練習をして使い方に慣れていただければと思います。

この投稿フォーラムにつきましては、これからも少しずつ手を入れて皆様に親しんでいただけるようにして行きたいと思えます。また、グリークラブのホームページの更新頻度を上げるための仕組みを作成しております。これからもグリークラブホームページをよろしくお願ひします。

会員専用ページには、今回のOB会ニュースのPDF版もアップロードしますのでご覧になってください。

OB ライフ委員会からのお知らせ

OBライフ委員・亀田利孝（平成7年卒）

前号（「2010年度第3号」2011年2月19日発行）”OBライフ・アンケート結果と今後の実行計画”文の中で「昔歌ったあの曲をもう一度聴きたい」との皆様のご要望に対し、そのCDの一覧表を今回同封する旨ご案内差し上げましたが準備に予想外の時間がかかっております。

次回OB会ニュース（「2011年度第1号」7月頃発行予定）には同封しお手元に届くよう作業を進めておりますので暫くお待ちいただきたくお願ひ申し上げます。

（編集） 広報 小倉 充朗（平成8年卒）